

2021年1月18日 岩手県地域づくり人材活動事例発表会

# 地域おこしに“型”は無し！

～コロナの今こそ地域を元気に～



群馬県昭和村地域おこし協力隊

伊藤 眞作

出身：神奈川県

前職：コック

道の駅

勤務：あぐりーむ昭和

内容：料理開発、イベント企画・運営、動画制作、  
観光PR番組出演、野菜ソムリエ活動、  
情報発信、デザイン制作、観光案内ほか

# 普段の業務

## 道の駅あぐりーむ昭和の“観光案内業務”



観光案内、電話対応、  
施設管理、イベント企画...

イベントのポスターや  
ちょっとしたデザイン  
の仕事なども



焼きとうもろこし屋  
をやらされる伊藤



1 年目 (2018年度)

～ 2 年目 (2019年度) の活動は…



2018.12  
スタンプラリー開始



2019.1  
開発した新名物料理  
こんころまい提供開始



2019.4  
近くの3村の協力隊で  
観光パンフレット制作



2019.4  
福島県昭和村協力隊を  
呼んでPRイベント



2020.2  
合同活動  
報告会開催

2019.10  
野菜の花束  
べじたば体験会



2019.8  
サイクリング  
イベント参加  
動画編集



2019.7  
とうもろこし  
迷路  
イベント企画  
動画編集



2019.12  
昭和村  
パネル制作



2年間の活動は  
やり方こそ様々ですが、

どれも

「今までの昭和村になかったモノ・コト」

を生み出して、村をより魅力的にする！

ということが目的です。

1年目🍀

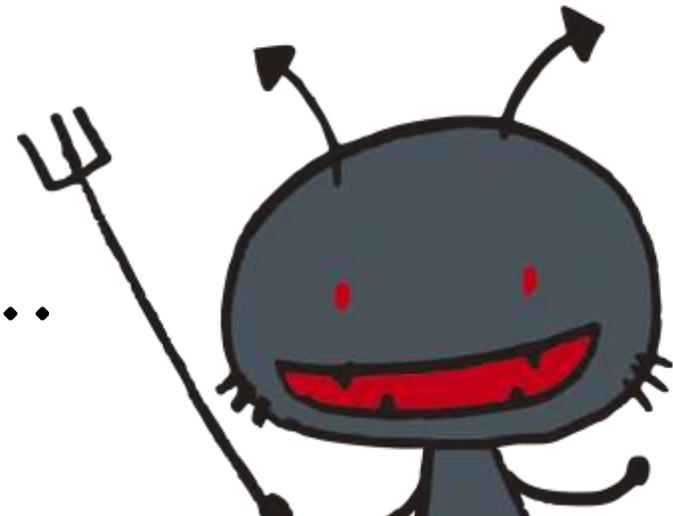
一人でいくつか**企画の種**を蒔いた結果...

2年目🌿

次々と**仕事の依頼**が来るようになりました。

3年目🌻

このまま**順調**にいくかと思いきや...



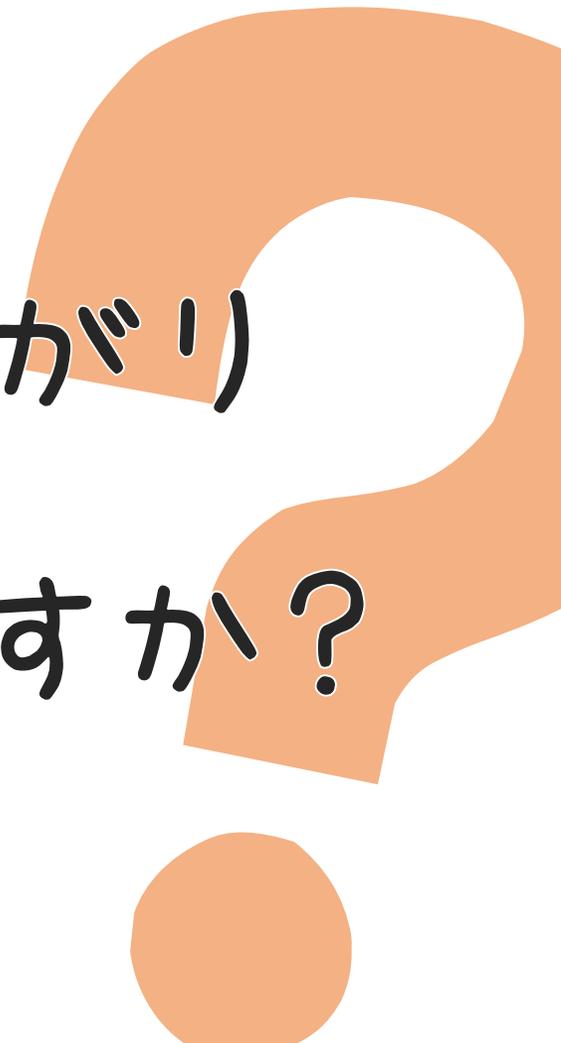
本題

の、前に!

自分の市町村“以外”の

地域おこし協力隊とのつながり

...ってどれくらいありますか？



## Step1

セミナーで会ったり、プライベートで一緒に飲んだり・・・？

---

まずはここから →



## Step2

とあるプロジェクトと一緒にやってみたり・・・？

---



パンフレット  
作ったり？



イベント  
やったり？

報告会  
やったり？



## Step3

単発の企画を一緒にやるだけではない

目的を共有して「継続的に」協力する仲間づくり

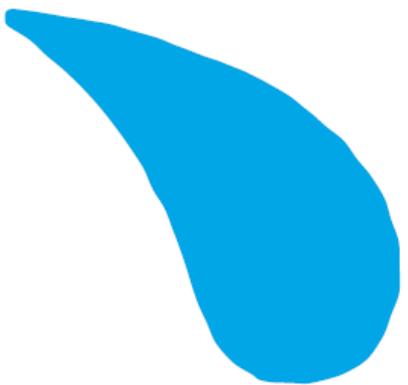
---

市町村を越えた

地域おこし協力隊による

ブランドチーム

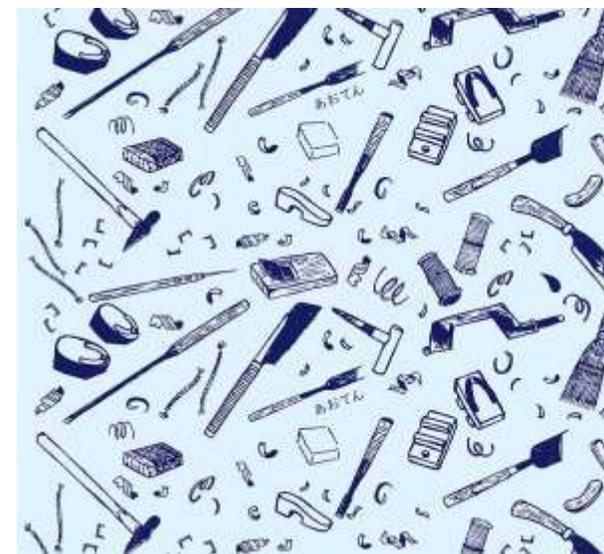
地域と、人をむすぶ。



あおてん

沼田市、川場村、昭和村、みなかみ町という、

それぞれ異なる市町村の異なるスキルを持つ地域おこし協力隊で協力したら  
地域のために色んなことができました。



# 広域連携のススメ … と、課題。

- ・ 一人よりやれることが多くなる。

→ 単純なマンパワーだけでなく、他市町村の地域資源も活用できるため。

- ・ 同じ事をやるのでも、皆でやれば地域の注目度が上がる。

→ 1人の活動は主にその市町村の住民が注目するだけ。

4人で活動すれば4つの市町村の住民が注目する。県や新聞も動く。

- ・ 休日がなくなる。

→ 村の地域おこし「+α」の仕事。休日に作業・会議をする。

- ・ 責任の所在や負担の分担の問題。

→ 市町村間の力関係を反映させないためリーダー不在。

スキルに差があるということは個々の仕事量にも差が出る。

2020年8月31日号一面より  
上毛新聞



本題:

コロナ禍の  
地域おこし

これまで、その時々

やるべきこと・効果的なこと

を自分なりに考えて  
やってきました。

繰り返しになりますが、  
それまでの2年間は、

どれも

「今までの昭和村になかったモノ・コト」

を生み出して、村をより魅力的にする！

ということを目的に活動してきました。

でも、今までのやり方は通用しなさそう...

単純に人を呼び集めるのは難しい状況

じゃあ、どうするか。

→ 基本の考え方は同じ。目的を変えるだけ。

# 4月 緊急事態宣言 発令

不要不急の外出を控えてもらうということから  
道の駅もゴールデンウィーク中は全面休業することを決定。  
客数も激減し、さらにそれがいつ終わるかわからないような状況。

村に全く新しいものを作るよりも、  
今ある魅力を継続的に発信していくことを選択。  
今、村に来られない人にも「落ち着いたら行きたい」  
と思ってもらえるようにWeb上で発信することに。

そして、昭和村は“やさい王国”で、  
自分は「野菜ソムリエ」でもあり、  
すると、必然的に・・・

“とれたよ”完成です。

村のHP・道の駅のFBを中心に発信！

Web上で関心を持ち続けてもらい、

データにしてコロナ後も使えるように。



やさい王国の とれたたてたより 第1回

# わさび菜

わさびの葉っぱ...ではないです！  
でもわさびみたいにぴりっと辛い！  
まずは生でかじってみて！

保存は？  
乾燥に注意して  
何かに包んで冷蔵庫へ  
数日のうちに食べちゃいましょう！

わさび菜としらたきの さっぱりサラダ

材料: わさび菜  
水菜  
しらたき  
ミニトマト  
ボン酢  
ごま油

ポン酢大さじ1に対して  
ごま油小さじ1の分量を混ぜる。  
しらたきにあえたらサラダを盛り付け  
残ったドレッシングを回しかけて完成！  
余ったお豆腐など盛り付けても◎

お酒の準備は大丈夫？  
お酒の準備は大丈夫？

超かんたん！  
あと一品レシピ！

夏ぶらは最高のおつまみ！  
お酒が続かない自分も  
秘蔵の日本酒に手が...

日本野菜ソムリエ協会認定  
野菜ソムリエ  
伊藤 眞作  
(昭和村地域おこし協力隊)

日本で最も美しい村  
やさい王国  
昭和村

# 5月 飲食店の客が激減

緊急事態宣言後から村内飲食店の客が減少。

話を聞くと、前年比9割減の店や長期休業を決める店も。

ただ、そういった飲食店で

クラスターはもちろん、**感染者**を出すだけでも

店にとって致命的なダメージを与えることに他ならない。

飲食店側も手をこまねいていたわけではなく、

**新しい業態**への挑戦も始めていた。

そこで、その動きを応援するために取った手段は・・・

# 昭和村“Take Out”まとめ

村の飲食店の窮状と、村から配布される商品券を使った支援を訴えるメッセージを添えたチラシを作成。

店舗の営業状況などはWebで更新。

加えて、店長へのインタビューを行い、馴染みのないお店でも入りやすいように紹介！

道案内や食レポも掲載し、村内外の人に身近なお店に。



紙版はコロナ禍で対面せず、ネットに不慣れな人にも行き届く「閲覧板」を活用。



伊藤

こんなことを聞くのはアレなんですけど...  
金井さんが好きなお酒は何ですか？

ワイン!!!



金井さん



伊藤

...ほんとに？

本当です！  
特にシャンパンが好きで、あ、いやシャンパンってフランスのシャンパーニュ地方限定の言い方で、これだと訴えられちゃうので、正確にはスパークリングワイ...



金井さん

Web版では「地域おこしが往く！」として、等身大のレビューを掲載。

店長やお店の个性的な様子を臨場感たっぷりに。



「和洋折衷ワイナリー 堂」のサラダ。写真：伊藤 伊藤

# 9月 村内温泉の客数減

昭和村の中にある温泉施設もコロナ禍で春は休業し、夏に再開。  
しかし、温泉という特性上どうしても客数は減少。

一方で、売り先の減少・客数減などといった理由から  
加工食品の事業者もいまだに売上げが低迷していた。

もともと温泉や村内事業者を支援したいと考えており、  
それぞれ別個に考えていた両者を結び付け、企画考案。  
ただし、温泉で1日だけの大きな企画はできないため・・・

11月の毎週日曜日に全4回に分けて昭和の湯で販売会を開催。

これにより、副産物的に

「温泉・事業者への継続的な支援」を訴えることにも成功。

一方で、回数を分けたことで

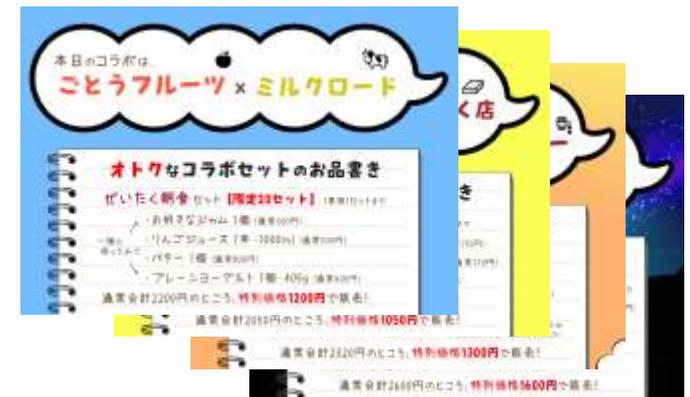
1日におけるイベントの魅力度は相対的に減少する。

それを逆手に取る形で再訪率を高める仕掛けも用意。

また、事業者同士でコラボしたセット商品を販売することで

イベントテーマの「支え合い」を体現。

小さな商店街 in 昭和の湯



# 飲食店 観光業

## 伝統・文化

## 地産地消

## 非対面PR

現在の状況で

できること

は1年前よりも少なくなっています。

一方で、

やるべきこと

は確実に増えています。

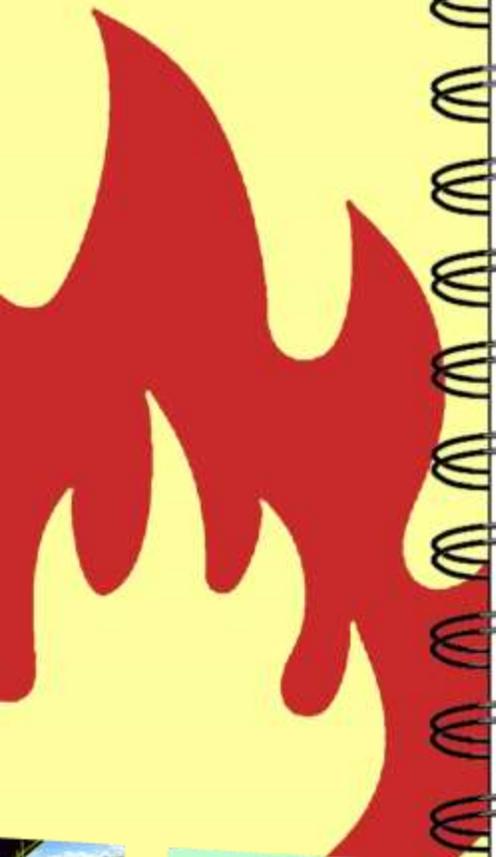
「普通のサラリーマン」になりたくて  
地域おこし協力隊になった人はいないはず。

自ら考えて、自ら動いて、自ら形にする。

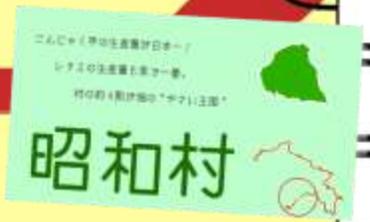
その結果、任期終了時に

「3年前より、もっといい村に変わったな」

って思えば、来たかいがあったってもんですよね。



これまでの3年間、状況の変化もありましたが、  
 その時々に合わせてやるべきことをやってきたつもりです。  
 自分の**所属組織**や**技術**・**志向**に囚われず、  
 まっさらな視線で地域を見つめ直してみてください。  
 見えてきた「**やるべきこと**」を「**自分なり**」の味付けで  
 やってみると、楽しく結果を出せると思います。  
 しかし、「やるべきこと」が「できること」を越えてしまうことも...  
 そんなときは周囲の仲間・地域の人に声かけを。人材は意外と豊富！  
 自分にも協力できることがあればぜひ！



小難しい話が続きましたが、

なにかひとつでもご参考になれば幸いです！

今回ご紹介した企画の他にも「あおてん」のことや知りたい企画がありましたらお知らせください！

「ツナグンマ」という群馬県の協力隊のポータルサイトでも過去の活動を紹介しています。

結局のところ、熱意さえあれば地域おこし協力隊は「なんでもできる！」と思います。

小さな枠にとらわれることなく、「型破り」！

...というより、もともと「型」なんてないと思って、

コロナで苦しむ地域を様々な角度から盛り上げるべし！

遠く群馬からですが...

皆さんの活動を応援しています！

群馬県地域おこし協力隊

きみの未来とぐんまをつなぐ

ツナグンマ  
tsunagunma



Facebook

友達申請もお気軽に！

